

「オール北九州」を構築

北九州市座談会

西日本を代表するモノづくりの街・北九州市には多くの大学が立地し、北九州学術研究都市を中心に産学官連携や人材育成などさまざまな取り組みが行われている。本座談会は市内に立地する国公立の九州工業大学、北九州市立大学、九州歯科大学3校の学長をお招きして、連携や人材育成事業を紹介するとともに、若者の定着や地域活性化の方策を大いに議論した。

ピンチをチャンスに市一丸 北橋氏

自動車やロボット人材を育成 尾家氏

―本日は、お集まりいただきありがとうございます。まずは北橋市長から、北九州市が進める「新成長戦略」の現状をお話しいただけますか。

北橋 2013年3月に策定した新成長戦略は市内総生産を20年度に4兆円、市民所得を政令市下位から中位に、そして3年間で1万人の新規雇用創出という成果目標を掲げた。このうち雇用については15年度までの3年間で1万2551人に雇用の場を提供することができた。16年3月には計画を改訂し、5年間で2万人の創出に引き上げた。主な取り組みとしては地元就職を促す「北九州ゆめみらいワーク」を開催。また国家戦略特区を活用した介護ロボット開発の支援。ほかにも「ベジション」や東京ガールズコレクション（TGC）開催など街にぎわいづくりに力を入れている。一方の産業振興では「北九州市中小企業振興条例」施行に伴う中小企業支援強化や「北九州スタートアップネットワークの会」設立などの活性化策に取り組んでいる。アジアの都市インフラビジネスや地域エネルギーの拠点化なども含め、ピンチをチャンスに全市が一丸となって事業を進めている。

北橋市長から力強いお言葉をいただきました。皆



北橋市長

―北橋市長、各大学の取組をどう評価されていますか。

北橋 九工大は100年、西原 総合大学には医学、歯学、工学と多くの学部が集まっているが、なかなか連携できないと聞く。本市は単科大学が多く連携を取りやすい。

近藤 産業医科大学を含めた4大学学長会議が定期的に開催されており、意思疎通はうまく進んでいる。

北橋市長、各大学の取組をどう評価されていますか。

北橋 九工大は100年、西原 総合大学には医学、歯学、工学と多くの学部が集まっているが、なかなか連携できないと聞く。本市は単科大学が多く連携を取りやすい。

近藤 産業医科大学を含めた4大学学長会議が定期的に開催されており、意思疎通はうまく進んでいる。



北九州市立大学 近藤学長

―さまの御意見をうかがえますか。

尾家 九州工業大学は地域イノベーション戦略支援プログラムを通じて、北九州市とさまざまな取り組みを進めている。また北九州市立大学、早稲田大学とはカーエレクトロニクスやインテリジェントカー・ロボットを活用できる。全市、全大学が連携して、「オール北九州」を構築し、都市の再生

医歯工連携で地域医療に貢献 西原氏

70年を機に地域から世界へ 近藤氏

―医歯工連携はユニークな取り組みです。

西原 総合大学には医学、歯学、工学と多くの学部が集まっているが、なかなか連携できないと聞く。本市は単科大学が多く連携を取りやすい。

近藤 産業医科大学を含めた4大学学長会議が定期的に開催されており、意思疎通はうまく進んでいる。

北橋市長、各大学の取組をどう評価されていますか。

北橋 九工大は100年、西原 総合大学には医学、歯学、工学と多くの学部が集まっているが、なかなか連携できないと聞く。本市は単科大学が多く連携を取りやすい。

近藤 産業医科大学を含めた4大学学長会議が定期的に開催されており、意思疎通はうまく進んでいる。

出席者

- 北九州市長 北橋 健治氏
- 九州工業大学学長 尾家 祐二氏
- 北九州市立大学学長 近藤 倫明氏
- 九州歯科大学学長 西原 達次氏

- 司会 日刊工業新聞社西部支社長 嶋崎 直

推進機構（FAIS）とも協力して自動車やロボットなど、地域の強みを生かした人材育成を進めており、産業力強化の面で地域貢献となれどと考えている。

近藤 08年に市の基本計画「元気発進！北九州」プランが作成され、5年後に見直し作業の委員長を拝命した。その際に新成長戦略を中心に雇用増を進めてほしいと提案し、関連して文化振興や大学の活用もお願いした。市内には10の大学があるのでこのインフラを活用できる。全市、全大学が連携して、「オール北九州」を構築し、都市の再生

―3大学はいずれも長い歴史も強みです。

西原 全国に29ある歯学部で唯一の公立大学で、14年に創立100年を迎えた。多くのユニークな取り組みを行っており、学外に発信することで存在感を高めている。

近藤 本学は今年創立70年を迎えた。30年後の創立100周年を目指したビジョンを作成しており、今後は地域からグローバルレベルまで、未来につながる橋渡しを強化する。

尾家 本学も100年を迎える歴史がある。この間、産業系人材の育成や産業界との共同研究をたゆみなく続けてきた。変化の大きな時代に人材育成とはどうあるべきかを模索しながら、学習環境を整備している。北九州学術研究都市に立地することで教育研究プログラムが充実しており、これが本市の強みにもなっている。今後も相互作用を通じて成長していきたい。